

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ファイト		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 10日		令和8年 1月 23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23名	(回答者数) 22名
○従業員評価実施期間	令和8年 1月 13日		令和8年 1月 20日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・1か所だけの事業所運営のため、従業員のミーティングや会議が持ちやすい。	・前日の利用者や家族の状況や支援に関して振り返りや要望の共有や改善点がすぐに反映できるようにしている。	・外部研修も可能な限り、従業員にも受講できる体制を整えていきたい。
2	・支援担当者が送迎も行っているため学校の先生や保護者との情報共有や連携がとれている。	・日頃の様子を伝えあい、学校や家庭での様子や悩みなど聞いたり答えたりできるようにしている。	・適切な助言が出来るように研修や学びの機会を設けていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・利用児童の生活空間が、利用者の増加と年々体格も成長しているため、手狭になってきている。 クールダウンに使える個室が無い事。	・事務室(面談室兼用)と支援室しかないこと。	・今年度、教材庫を移動してクールダウンの場所の確保と生活空間の増床工事の予定をしている。
2	・従業員の数が人員配置基準は守られているが、余裕がない。	・福祉や介護職の仕事に理解や魅力がなく、マイナスイメージがあるのではないかと。	・ハローワークや市役所内の就業斡旋機関(ワークわくステーション)、有料紹介などで募集しているが応募がなかなかない。情報を集めて、企業説明会等にも参加していきたい。
3			